

# NetBSD インストールガイド ... CDROM 編

2008-2-14

本文書は CDROM ドライブを備えている PC へのインストール手順について述べたものです。CDROM ドライブを持たないサーバ型 PC もしくはノート型 PC へ NetBSD をインストールする手順について「NetBSD インストールガイド...netboot 編」をご覧ください。

## ◆インストール手順の概略

CDROM/DVD ドライブ装備の PC で標準的なインストール手段です。CDROM/DVD ドライブに NetBSD/i386 ディストリビューションを書き込んだ CD-R メディアを挿入の上、PC 起動時にブートオプション選択をしてその CD-R メディアからインストールを行います。インストールに必要なのは CD-R メディア 1 枚だけで、作業中はネットワーク接続はなくて構いません。

## ◆CDROM ドライブからの起動方法

CDROM ドライブからの起動方法は PC 毎に異なっています。以下のようなバラエティが知られています。

1. 電源投入時にブート可能な CD-R メディアがドライブに装てんされていたら、操作を何もしなくても自動的に CDROM ドライブから起動が始まる
2. 電源投入直後に F10 ファンクションキーを押下することにより、一旦 BIOS 設定画面を表示させてから、設定画面からメニュー選択することにより CDROM ドライブから起動が始まる

CDROM ブートが成功すると直ちに NetBSD インストーラプログラムが動作を始めます。

## ◆NetBSD インストーラの操作手順

以下に順を追ってインストーラプログラムの操作を解説します。

### ■メッセージ表示言語の選択

```
a: installation messages in English
```

「a: Installation messages in English」のまま Return キー入力。

### ■キーボード言語の選択

```
Keyboard type  
a: unchanged
```

「a: unchanged」のまま Return キー入力。

### ■インストールトップ画面

```
NetBSD-4.0 Installation System  
a: Install NetBSD to hard disk
```

「a: Install NetBSD to hard disk」のまま Return キー入力。

### ■Shall we continue?

```
yes or no?  
b: Yes
```

矢印キー(↓)で「b: Yes」を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

### ■インストール先ディスクの選択・確定

```
Hit Enter to continue
```

そのまま Return キー入力。

### ■インストールタイプの選択

```
Select your distribution  
a: Full installation
```

「a: Full installation」のまま Return キー入力。

### ■ディスク・ジオメトリの確認

```
a: This is the correct geometry
```

「a: This is the correct geometry」のまま Return キー入力。

### ■ディスク使用領域の選択

```
which would you like to do?  
b: Use the entire disk
```

矢印キー(↓)で「b: Use the entire disk」を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

### ■ブートコード更新の確認

```
yes or no?  
a: Yes
```

「a: Yes」のまま Return キー入力。

### ■ファイルシステム配置の選択

```
Choose your installation  
a: Set sizes of NetBSD partition
```

「a: Set sizes of NetBSD partition」のまま Return キー入力。

```
Size for / in MB? [1232+]: 2048
```

ルートファイルシステムの大きさを 2048MB(2GB)に設定。

```
Size for swap in MB? [128]: 1024
```

スワップ領域の大きさを 1024MB(1GB)に設定

```
Size for /home in MB? [0]: 16020
```

残り空き領域を一旦/home ファイルシステムに割り当て(上例で 16020 は Free space 行で表示されているディスク空き容量すべて)

```
Accept partition sizes. Free space 0MB, ...
```

矢印キー(↓)で最下段行「Accept ...」を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

### ■/home ファイルシステムの変更

```
e: 3072 19091 16020 FFSv1 Yes Yes /home
```

矢印キー(↑)で「/home」ファイルシステム行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

```
k: mount point: /home
```

矢印キー(↓↑)で「mount point」行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

```
Mount point (or 'none') [/home]: /store
```

マウントポイント名称を/store へ変更。

```
j: mount options:
```

矢印キー(↓↑)で「mount options」行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

```
Toggle
g: softdep
```

矢印キー(↓)で「g: softdep」行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

```
j: mount options: softdep
k:  mount point:  /store
```

マウントオプション行とマウントポイント行が上記のように変更できていることを確認の上、矢印キー(↓)で「x: Partition sizes ok」行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

ファイルシステム配置の画面に戻って来るので、a, b, e 行が以下のようにになっていることを確認する。

```
a:      0      2047      2048 FFSv1  Yes Yes /
b:     2048     3071     1024 swap
e:     3072     19091    16020 FFSv1  Yes Yes /home
```

矢印キー(↓)で「x: Partition sizes ok」行を選択ハイライト表示させて、Return キーを入力。

```
Please enter a name for your NetBSD disk [ST320414A ]:
```

ディスクに略称を付けるかどうかを尋ねて来るが、何も変更をせずにそのまま Return キーを入力。

#### ■ディスク書き込み開始の確認

Shall we continue?

```
yes or no?
b: Yes
```

矢印キー(↓)で「b: Yes」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。  
ルートファイルシステムと/store ファイルシステムが作成されます。

#### ■ブートブロックコードの選択

Selected bootblock: BIOS console

```
Bootblocks selection
a: Use BIOS console
x: Exit
```

矢印キー(↓)で「x: Exit」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

#### ■ファイル展開方法の選択

```
Select set extraction verbosity
a: Progress bar (recommended)
```

「a: Progress bar (recommended)」のまま Return キー入力。

#### ■インストール元の指定

```
Install from
a: CD-ROM / DVD
```

「a: CD-ROM / DVD」のまま Return キーを入力。

```
a: Device      cd0a
b: Set directory /i386/binary/sets
x: Continue
```

矢印キー(↓)で「x: Continue」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

以下の順序でディスクへファイルが展開されます。進行状況が画面表示されます。

- kern-GENERIC.tgz
- base.tgz
- etc.tgz

- comp.tgz
- games.tgz
- man.tgz
- misc.tgz
- text.tgz
- xbase.tgz
- xcomp.tgz
- xfont.tgz
- xserver.tgz

#### ■システム設定開始の通知

```
Hit return to continue
```

#### ■タイムゾーンの選択

```
Asia/  
Asia/Tokyo  
>Exit
```

矢印キー(↓↑)と Return キーを使って「Asia」「Asia/Tokyo」行をこの順に選択して、最後に「Exit」行を選んでから Return キーを入力。

#### ■パスワード暗号化手段の選択

```
a: DES
```

「a: DES」のまま Return キーを入力。

#### ■root パスワードの入力

```
yes or no?  
b: No
```

矢印キー(↓)で「b: No」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

#### ■root シェルの選択

```
Root shell  
b: /bin/ksh
```

矢印キー(↓)で「b: /bin/ksh」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

#### ■インストール完了の通知

```
Hit enter to continue
```

#### ■リブート操作

インストールが完了するとインストールトップ画面に戻って来ます。

```
NetBSD-4.0 Install System  
d: Reboot the computer
```

CDROM ドライブからメディアを取り出して、その後で矢印キー(↓)で「d: Reboot the computer」行を選択ハイライト表示させてから、Return キーを入力。

#### ■インストール後の追加設定

NetBSD が起動して自動的にマルチユーザモードになります。マルチユーザモード遷移の際にエラーメッセージが少数表示されますが無視して構いません。

root ユーザでログインして、まず rc.conf ファイルを整備します。

/etc/rc.conf ファイルに以下を足します。

```
hostname=newmachine.local  
ifconfig_fxp0=192.168.24.26/24  
defaulttroute=192.168.24.1
```

```
postfix=NO  
sendmail=NO
```

つぎに/etc/resolv.conf ファイルを設定します。

```
domain local  
nameserver 192.168.24.1
```

以上で NetBSD 動作環境のインストールはすべて完了です。

root アカウントのパスワードは早めに付けましょう。

---